

1日目 2025年7月12日 土

	A会場 6B-101	B会場 6B-102	C会場 6B-103	ポスター会場・機器展示 17号館ネクススホール
	9:30~ 受付開始 [総合受付]			
10:00	10:00~10:10 開会式 10:10~10:40 大会長講演 古くて新しい脳波と筋電図 —運動準備期における感覚運動処理系—	座長：足立 哲司 演者：八田 有洋		10:00~ ポ ス タ ー 掲 示
11:00	10:50~12:10 特別シンポジウム 多角的データに基づく アスリートサポート ~TOKAI SPorto Med Hubの立ち上げ~ 座長：酒井 大輔 演者：Jordy Schol、小澤 秀樹、 池田 仁恵、阿部 智史、 酒井 大輔、相馬 葉月	10:50~12:10 シンポジウム1 ウェルビーイングの向上を めざす性差研究の最前線 座長：須永 美歌子 演者：高橋 謙也 山崎 広貴 林 七虹 亀本 佳世子		
12:00	12:20~13:00 総会・評議員会			
13:00	13:10~14:10 口頭発表1 A-1~A-5 座長：中里 浩一	13:10~14:10 口頭発表2 B-1~B-5 座長：麓 正樹	13:10~14:10 口頭発表3 C-1~C-4 座長：下田 政博	
14:00				14:20~15:20 ポスター発表 (奇数番号)
15:00	15:30~16:30 教育講演1 脳科学×ICTで アスリート脳を理解し鍛える 座長：山田 洋 演者：木村 聡貴	15:30~16:30 教育講演2 運動で脳をととのえる —運動×認知機能研究の これまでとこれから— 座長：木田 哲夫 演者：紙上 敬太	15:30~16:30 教育講演3 ピラティスとウェルビーイング 座長：田中 喜代次 演者：高田 香代子	
16:00	16:40~18:00 シンポジウム2 ウェルビーイングを脅かすピット フォール：暑熱環境と頭部外傷 のコンディショニング 座長：笹木 正悟 演者：細川 由梨 東本 翼 大伴 茉奈	16:40~18:00 シンポジウム3 リハビリテーション分野に おける最新技術活用の可能性 座長：東 登志夫 演者：東 登志夫 磯 直樹 桐本 光	16:40~18:00 シンポジウム4 データでつなぐスポーツと健康 —科学的根拠に基づく戦略と実装 座長：甲斐 裕子 演者：山本 義郎 松下 宗洋 甲斐 裕子	
17:00				
18:00	18:30~20:30 情報交換会(会場：コムスクエア)			

2日目 2025年7月13日

	A会場 6B-101	B会場 6B-102	C会場 6B-103	ポスター会場・機器展示 17号館ネクスホール
9:00				
9:20~10:20	特別講演1 脳内の身体表現と生理学 —身体運動への応用の観点から— 座長：木塚 朝博 演者：金子 文成			9:20~
10:30~11:30	特別講演2 神経難病の基礎研究を通じた 身体運動制御の分子・細胞・ 生理学的機構の理解 座長：内山 秀一 演者：秦野 伸二			ポ ス タ ー 掲 示
11:40~12:40	キーノートレクチャー1 表面筋電図計測の基礎と応用 座長：齋藤 健治 演者：齋藤 健治 富田 彩	キーノートレクチャー2 認知症発症予防における 動脈機能の役割： 近位大動脈～脳動脈連関 座長：前田 清司 演者：菅原 順		
13:00				
13:40~14:40				ポスター発表 (偶数番号)
14:50~16:10	シンポジウム5 なぜ運動は 海馬の機能を高めるのか？ ~海馬を知り、次世代研究を創造する~ 座長：西島 壮 演者：北西 卓磨 土田 竜貴 船橋 大介	シンポジウム6 運動／行動を支える多階層 脳システムの理解に向けて 座長：瀬戸川 将 青木 祥 演者：瀬戸川 将 雨宮 誠一郎 青木 祥		14:40~ ポ ス タ ー 撤 去
16:20~16:30	表彰式・閉会式			
17:00				